

令和7年度
学校関係者評価委員会報告書

鹿児島天文館メディカルカレッジ

大項目	小項目	評価の基準	自己点検 評価結果	評価基準となるデータおよび資料
項目2 教育課程、教育の 実施、学修成果	1 教育課程の編成 と 授業科目	学校の目的・目標及び養成する人材像を実現するために必要な教育課程編成・実施方針を作成した上で、教育課程を体系的に編成し、系統性・段階性に配慮した授業科目を配置していること。	2.3	学生便覧・シラバス
	2 教育の実施	①授業科目内容に応じ、講義、演習、実験、実習又は実技など、適切な授業形態で教育が実施され、かつ、適切な教材が用いられるとともに、成績評価基準に基づき成績評価を行っていること。	2.3	学生便覧・シラバス・ 学則・成績評価と客観的な指標の設定方法
		②企業等と連携した、実習、実技、実験又は演習等(以下「実習・演習等」という)の授業を行っていること。教育目標の達成に必要な企業等と連携した実習・演習等の単位時間または単位数の総授業時数に占める割合を具体的に設定していること。【注】職業実	2.2	臨床実習成績評価表
	3 単位・卒業 認定	学校の目的・目標及び養成する人材像を実現するために必要な卒業認定方針(資格・免許等を含む修得させる職業能力を含む)を学科・コースごとに定め、当該方針に基づき卒業の認定をしていること。	2.4	学生便覧・シラバス・ 学則
	4 学修成果目標の 達成状況	卒業認定方針を踏まえ、学科・コースごとに職業能力を含む資質能力の修得(資格・免許等の取得や知識・技術・技能の修得含む。)についての目標を定め、その目標が達成できていること。	2.3	学生便覧・シラバス パンフレット 資格取得者一覧
学生が望む進路の実現に関する目標を定め、その目標が達成できていること。		2.1	進路指導・学生指導 求人依頼	

評価結果の分析

・企業の説明が行われていることは良いと思う。ME検定は2年生時点で100%目標、3年生では1種の取得も視野に入ると国家試験の問題の変化に対応できるような学力向上につながると思う。
 ・資格取得の為に講義はもちろん、より充実した実習に感謝している。
 ・外部講師の積極的な活用を継続してほしい。
 ・臨床工学技士の資格試験では傾向が変わり苦戦しているとのことで、学生が興味、関心を深め、自ら学ぶ姿勢を持てるような取り組みを推進してほしい
 ・企業連携、病院実習など、基礎から実践へ展開されている所が素晴らしいと思う。資格取得にも取り組んでおり、良好。技師会としてボランティア活動も助かっている。

学校関係者評価委員平均判定

2.3

今後の改善方策

・ボランティアに参加した学生を評価し、就職活動に役立てるようにするとよい
 ・機材不足の対策として、実習施設やメーカーへ情報共有して協力してもらう。
 ・コンピューターやAIに関する授業も入れると今後の職場で活用できるのかなと思う。(資料作成などもあるので)

大項目	小項目	評価の基準	自己点検 評価結果	評価基準となるデータお よび資料
項目3 学生の受入れ 学生支援	1 学生募集及び 入学者の選抜、 収容定員の管理	①入学者の受け入れ方針、入学選考基準、方法を定め、入学希望者に明示し、入学者の選考を公正に行い、可否を決定していること。	2.2	学則・募集要項
		②学生の受入れは、入学定員に基づき適正に行っていること。 【注）修学支援新制度機関要件の確認】	2.5	学則・募集要項 機関要件
	2 学生生活に 関する支援	①カウンセラーの配置、相談室の設置など、学生の相談に対応するための環境整備を行い、適切に運営していること。	2.4	スクールカウンセラーの 配置
		②留年者、退学希望者など学習の継続に困難な問題を抱える学生に対し適切な対応を行っていること。	2.5	学生便覧
		③学校保健安全法に基づく学校保健計画を策定し、学生の心身の健康管理体制を整備し、適切に運用していること。	2.0	学生便覧
		④学生のキャリア支援、就職支援に対する支援体制を整備し、適切に周知、運用していること。	2.1	常勤職員一覧の役割・ 体制

評価結果の分析

- ・スクールカウンセラーの設置は第三者からの目線が得られて、素晴らしい。
- ・スクールカウンセラーの設置など学生を大事にされている様子が伺える。今後も安心して学生が学べるようにしてほしい
- ・スクールカウンセラーの配置などでより安心して学校生活をすることができる。
- ・カウンセラーの配置は良いと思う。
- ・カウンセラーの設置など学生支援に積極的に取り組んでいる。

学校関係者評価委員平均判定

2.6

今後の改善方策

- ・履歴書、面接の対策は大変だと思うが、お願いします。
- ・ワクチン不足で少々苦勞した。(おたふく)
- ・カウンセラーへの相談は、学生一人一人丁寧に相談環境を整えて行うといいと思う。利用しづらい生徒さんもいると思うので募集というよりは面談形式で授業の一環として行うほうが望ましい。
- ・より相談しやすい環境のため、意見箱を設置
- ・優秀な学生確保のため、支援全制度の充実や学生寮の検討

大項目	小項目	評価の基準	自己点検 評価結果	評価基準となるデータおよび資料
項目4 教育実施組織・ 教員	1 教員の配置、 募集、採用	教育課程を実施するのに必要な、資格・要件を備えた教員を確保するために基準等(教員の採用基準等)を整備し、適正に運用していること。	2.2	教員採用規定 専修学校設置基準 すみれ学園就業規則
	2 教員の組織編制 等	学校の目的に応じた分野の区分ごとに必要な教員組織を整備し、業務分担、責任体制を規程等で定めていること。	2.0	専修学校設置基準 常勤職員情報一覧
	3 教員の資質の向 上	①学校の教育活動の改善、工夫を行うFD(FacultyDevelopment)などの取組や、教員の研究活動、自己啓発等への支援を行っていること。	2.0	教員研修に関する資料 (報告書)
		①-2 特に職業実践専門課程においては、企業等と連携して組織的に行っていること。 【注】職業実践専門課程】 ②教員の授業及び指導力等を修得・向上するための研修を企業等と連携して、組織的に行っていること。 【注】職業実践専門課程】	2.3	シラバス
			2.3	

評価結果の分析

・委員会、担当制を敷き、責任を持って実施していると感じた。研修を通じて研鑽が積まれている。職業実践専門課程に向けて頑張りたい。教員のケアも同じくがんばって欲しい。
 ・教職員においても働きやすい環境づくりを継続して頂きたい。学生にとってもよい影響があるはず。
 ・セミナー、研修活動良いと思います。
 ・教員や事務職員の業務負担やストレス軽減対策も大切。パフォーマンスやモチベーションUPが結果的に質の高い教育の実施が可能になる。
 ・技士会イベントにも参加したり、声掛けなど積極的に行っている。

学校関係者評価委員平均判定

2.5

今後の改善方策

・体調を崩されている先生もいらっしゃると聞いています。先生方のお体も大事になさってください。先生方の働きやすい環境づくり、ケアもお願いします。

大項目	小項目	評価の基準	自己点検 評価結果	評価基準となるデータおよび資料
項目5 教育環境	1 教育環境の整備	教育上の必要性に対応できる施設・設備、機械器具等を備えていること。	2.3	・備品一覧 ・実習先一覧 ・図書一覧
	2 安全対策、防災組織	学校保健安全法に基づく学校安全計画を策定し、学校における安全対策を適切に行っていること。	2.5	避難訓練計画書 安全管理マニュアル

評価結果の分析

<ul style="list-style-type: none"> ・Moodleの活用も24h時間を問わず実施できており、良好。 ・機械の整備については顕微鏡など設置できていると感じる。(全体に関わることは整備お願いします。) ・費用の問題もあると思うが優先順位や効果を考えて導入して頂きたい。避難訓練等安全対策がしっかりおこなわれているのでよい ・避難訓練も持続してほしい。 ・不足機器の補充が出来て素晴らしい。 	学校関係者評価委員平均判定 <h1>2.7</h1>
--	-----------------------------------

今後の改善方策

<ul style="list-style-type: none"> ・抗体検査や予防接種は実習前が望ましい。 ・備品の管理選任を指導して頂きたい。 ・他県からの学生を受け入れやすくするため、学生寮も検討してみるべき ・安全対策、防災対策に加えてサイバーセキュリティ対策も重要 ・不足機器については技師会と情報共有し解決を図る
--

大項目	小項目	評価の基準	自己点検 評価結果	評価基準となるデータおよび資料
項目6 教育活動の基盤 と改善・向上の取組	1 中期事業計画と 財務基盤	当該専修学校の教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財務基盤を確立していること。	2.1	財務状況一覧 (事業活動収支計算書・ 貸借対照表・資金収支 計算書・財産目録)
	2 学校運営	学校運営の組織体制を整備し、適切な運営が行われていること (職業教育に関するマネジメント(教育の企画・設計・運営等)における責任体制を含む。)	2.2	理事会議事録 評議員会議事録
	3 学校評価の 実施と改善活動	①学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会等外部からの意見を反映するなど、関連企業等団体、地域社会等からの意見を当該専修学校の運営やその改善・向上において活用していること。	2.4	学校関係者評価委員会 議事録
		①-2 特に職業実践専門課程においては、教育課程編成委員会を年2回以上開催していること。【注】職業実践専門課程】	2.4	教育課程編成委員会議 事録
		②学校評価を実施し結果及び改善状況についての情報を公表していること。	2.6	HPの情報公開にて公 表
		③学校評価の結果に基づく改善への取組を組織的かつ継続的に行っていること。	2.5	
4 社会からの 理解と情報の公表	当該専修学校の教育活動、学修成果、学校運営等の状況に関する情報を積極的に公表していること。	2.5	HPの情報公開にて公 表	

評価結果の分析

- ・少子化が進んでいる中での経営は大変だと思う。組織運営についても副学科長を取り入れる等改善傾向であると感じた。教育活動については概ね整備されていると感じた。
- ・学校評価も含めて貴校が誠実に運営されていると感じており、今後も期待している。
- ・少子化が進む中経営は大変だと思う。学べる場を提供頂きありがたい。
- ・SNSやHPなど拝見させていただきました。とても素晴らしいと思います。実績向上が伴うと思う。

学校関係者評価委員平均判定

2.5

今後の改善方策

- ・より安定した学校運営には信頼や評判を高める。そのためには合格率100%就職率100%をいかに目指していくか
- ・快適且つ充実した学生生活を送るには「楽しさ」「規律」が大事であり卒業生、保護者の意見が大切⇒フィードバック